

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2000-299722
(P2000-299722A)

(43) 公開日 平成12年10月24日 (2000. 10. 24)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テ-マ-ト* (参考)
H 0 4 M 1/02		H 0 4 M 1/02	J 5 K 0 2 3
G 0 9 F 3/00		G 0 9 F 3/00	C
3/10		3/10	P
			H

審査請求 未請求 請求項の数10 O L (全 9 頁)

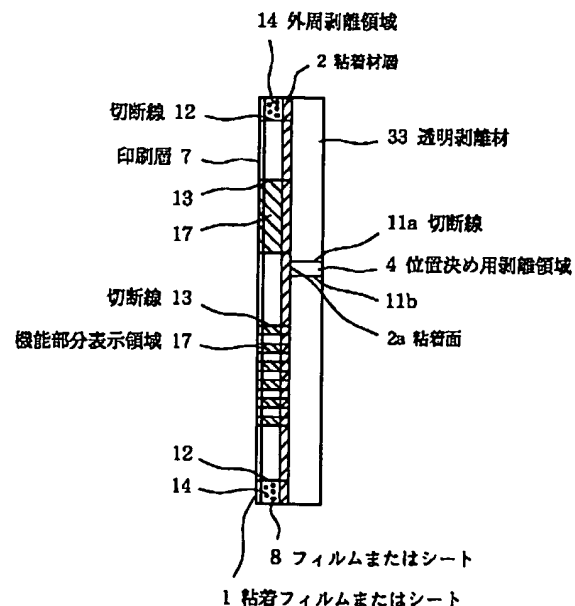
(21) 出願番号	特願平11-110657	(71) 出願人	599053975 長島 貞光 埼玉県浦和市南浦和2丁目15番7号
(22) 出願日	平成11年4月19日 (1999. 4. 19)	(72) 発明者	長島 貞光 埼玉県浦和市南浦和2丁目15番7号
(31) 優先権主張番号	実願平11-567	(74) 代理人	100069017 弁理士 渡辺 徳廣
(32) 優先日	平成11年2月10日 (1999. 2. 10)	Fターム (参考)	5K023 AA07 BB01 BB11 DD06 MM02 MM03 MM25 QQ05 RR05
(33) 優先権主張国	日本 (J P)		

(54) 【発明の名称】 携帯電話機用装飾粘着シールおよびその貼り付け方法

(57) 【要約】

【課題】 指定位置に正しく容易に貼り付けることのできる携帯電話機用装飾粘着シールを提供する。

【解決手段】 フィルムまたはシート8の表面に印刷層7を設け、また裏面に粘着剤層2を設けた粘着フィルムまたはシート1の粘着剤層2の面に透明な透明剥離材33を接着してなり、粘着フィルムまたはシート1の外周縁の周囲に切断線12を設けて外周剥離領域14を形成し、携帯電話機の表面に設けられた各機能部分の位置に相当する各部分の周囲に切断線13を設けて機能部分表示領域17を形成し、透明剥離材33の一部に、2本の一方の端縁から他方の端縁にかけて設けた切断線11a、11bと端縁により囲まれた位置決め用剥離領域4が設けられている携帯電話機用装飾粘着シール。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 携帯電話機に装着する装飾用粘着シールであって、表面に装飾用の印刷層を設け、裏面に粘着剤層を設けた粘着フィルムまたはシートの粘着剤層の面に透明剥離材を接着してなり、該粘着フィルムまたはシートに外周縁の内側の周囲に切断線を設けて形成した外周剥離領域と、携帯電話機の表面に設けられた各機能部分の位置に相当する各部分の周囲に切断線を設けて形成した機能部分表示領域とを有し、かつ該透明剥離材の一部に端縁と少なくとも2本の一方の端縁から他方の端縁にかけて設けた切断線とにより囲まれた位置決め用剥離領域を有することを特徴とする携帯電話機用装飾粘着シール。

【請求項2】 前記透明剥離材が透明または半透明の樹脂フィルムまたはシートからなる請求項1記載の携帯電話機用装飾粘着シール。

【請求項3】 前記位置決め用剥離領域が透明剥離材の端縁と2本の切断線により囲まれた帯状の領域からなる請求項1または2に記載の携帯電話機用装飾粘着シール。

【請求項4】 前記位置決め用剥離領域が透明剥離材の中央部に設けられている請求項1乃至3のいずれかの項に記載の携帯電話機用装飾粘着シール。

【請求項5】 携帯電話機に装着する装飾用粘着シールであって、表面に装飾用の印刷層を設け、裏面に粘着剤層を設けた粘着フィルムまたはシートの粘着剤層の面に剥離材を接着してなり、該粘着フィルムまたはシートに携帯電話機の表面に設けられた各機能部分の位置に相当する各部分の周囲に切断線を設けて形成した機能部分表示領域を有し、かつ該剥離材の一部に端縁と少なくとも2本の一方の端縁から他方の端縁にかけて設けた切断線とにより囲まれた位置決め用剥離領域を有することを特徴とする携帯電話機用装飾粘着シール。

【請求項6】 前記粘着フィルムまたはシートが抗菌性を有する請求項1乃至5のいずれかの項に記載の携帯電話機用装飾粘着シール。

【請求項7】 前記粘着フィルムまたはシートが蓄光性を有する請求項1乃至6のいずれかの項に記載の携帯電話機用装飾粘着シール。

【請求項8】 請求項6記載の抗菌性を有する粘着フィルムまたはシートを設けたことを特徴とする携帯電話機。

【請求項9】 (A) 携帯電話機に装着する装飾用粘着シールであって、表面に装飾用の印刷層を設け、裏面に粘着剤層を設けた粘着フィルムまたはシートの粘着剤層の面に透明剥離材を接着してなり、該粘着フィルムまたはシートに外周縁の内側の周囲に切断線を設けて形成した外周剥離領域と、携帯電話機の表面に設けられた各機能部分の位置に相当する各部分の周囲に切断線を設けて形成した機能部分表示領域とを有し、かつ該透明剥離材

の一部に端縁と少なくとも2本の一方の端縁から他方の端縁にかけて設けた切断線とにより囲まれた位置決め用剥離領域を有する携帯電話機用装飾粘着シールを用意する工程、(B) 該粘着フィルムまたはシートに設けられた外周剥離領域および機能部分表示領域を剥離する工程、(C) 透明剥離材の位置決め用剥離領域を剥離して粘着フィルムまたはシートの粘着面を露出し、粘着シールと携帯電話機の位置合わせをした後に露出した粘着フィルムまたはシートの粘着面を携帯電話機に仮止めして位置決めを行なう工程、(D) 該透明剥離材の位置決め用剥離領域以外の部分を剥離しながら、携帯電話機の表面に設けられた各機能部分を露出する様に粘着フィルムまたはシートの粘着剤層を接着する工程からなることを特徴とする携帯電話機用装飾粘着シールの貼り付け方法。

【請求項10】 (a) 携帯電話機に装着する装飾用粘着シールであって、表面に装飾用の印刷層を設け、裏面に粘着剤層を設けた粘着フィルムまたはシートの粘着剤層の面に剥離材を接着してなり、該粘着フィルムまたはシートに携帯電話機の表面に設けられた各機能部分の位置に相当する各部分の周囲に切断線を設けて形成した機能部分表示領域を有し、かつ該剥離材の一部に端縁と少なくとも2本の一方の端縁から他方の端縁にかけて設けた切断線とにより囲まれた位置決め用剥離領域を有する携帯電話機用装飾粘着シールを用意する工程、(b) 該粘着フィルムまたはシートに設けられた機能部分表示領域を剥離する工程、(c) 該剥離材の位置決め用剥離領域を剥離し、粘着シールと携帯電話機の位置合わせをした後に露出した粘着フィルムまたはシートの粘着面を携帯電話機に仮止めして位置決めを行なう工程、(d) 該透明剥離材の位置決め用剥離領域以外の部分を剥離しながら、携帯電話機の表面に設けられた各機能部分を露出する様に粘着フィルムまたはシートの粘着剤層を接着する工程からなることを特徴とする携帯電話機用装飾粘着シールの貼り付け方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、携帯電話機の表面に装飾を目的として指定位置に正しく貼り付けることができる携帯電話機用装飾粘着シールおよびその貼り付け方法に関するものである。

【0002】

【従来の技術】 従来、携帯電話機の表面を装飾するために各種の方法が行なわれているが、その一つとして装飾粘着シールを貼り付ける方法が、手軽に装飾や表示を行なうことができるために広く利用されている。

【0003】 図9は携帯電話機を示す概略図である。同図に示す様に、携帯電話機40には、表面にディスプレイ表示部42、各操作ボタン43、受話口41、送話口44からなる機能部分46と、アンテナ45が設けら

れている。そして、それらの機能部分46を操作することにより通話が行なわれる。

【0004】従来、上記の携帯電話機の表面の装飾は、印刷等を施した装飾粘着シールを、各機能部分46を露出する様に貼り付けることにより行なわれている。

【0005】図10は従来の携帯電話機用装飾粘着シールを示す概略平面図である。図11は図10のCC'線断面図を示す。同図に示す様に、従来の携帯電話機用装飾粘着シール20は、表面に文字、記号、色彩、図形または模様を印刷した印刷層24を有するフィルムまたはシート21の裏面に粘着剤層22を設けて粘着フィルムまたはシート25を形成し、該粘着フィルムまたはシート25の粘着剤層22の下面に剥離紙23を接着して形成されている。そして、粘着フィルムまたはシート25の外周縁15の内側の周囲に切断線12を設けて外周剥離領域14を形成し、また粘着フィルムまたはシート25の切断線12の内側には、携帯電話機の表面に設けられたディスプレイ表示部42、各操作ボタン43、受話口41、送話口44からなる各機能部分46の位置に相当する各部分16の周囲に切断線13を設けて機能部分表示領域17が形成されている。

【0006】そして、装飾粘着シール20を携帯電話機に貼り付けるには、まず手で粘着フィルムまたはシート25に設けられた外周剥離領域14および機能部分表示領域17を剥離紙23から剥離して、携帯電話機の各機能部分46の位置に相当する機能部分表示領域17に穴があいた状態とし、次に残った粘着フィルムまたはシート25を剥離紙23からゆっくり剥して粘着フィルムまたはシート25を分離し、携帯電話機の表面に該粘着フィルムまたはシートの粘着剤層22の面を位置ずれしない様に、また各機能部分46を露出させる様に注意しながら接着する方法が行なわれていた。

【0007】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、従来の携帯電話機用装飾粘着シールを携帯電話機の表面の各機能部分46を露出させる様に指定位置に正しく貼り付ける場合、機能部分46の各操作ボタン等の間隔が狭く、また操作ボタン等の数が多いために、貼り付けるのに相当の注意を必要とするために時間が掛かり、また熟練を要するという課題があった。これは装飾粘着シールの貼り付け用の粘着フィルムまたはシートの厚さが薄くなるほど指定位置への貼り付けが困難となる傾向は顕著であった。

【0008】その理由は、例えば装飾粘着シール20の粘着フィルムまたはシート25を剥離紙23から剥離するときに生ずる静電気によって、粘着フィルムまたはシート25の先端の位置は極めて不安定になり、粘着フィルムまたはシート25が勝手に動いて指定位置に貼り付ける際に、粘着フィルムまたはシート同士が貼り付いたり、指定位置と異なる個所に貼り付いたり、また同じく

静電気的作用によって粘着フィルムまたはシート25の粘着剤層22と携帯電話機の表面の間に空気が入ってしまい平滑に貼り付けることができないからである。

【0009】本発明は、前記従来の課題を解決すべくなされたものであり、携帯電話機の表面の各機能部分が設けられた指定位置に正しく容易に貼り付けることができる携帯電話機用装飾粘着シールおよびその貼り付け方法を提供することを目的とするものである。

【0010】

【課題を解決するための手段】即ち、本発明の第一の発明は、携帯電話機に装着する装飾用粘着シールであって、表面に装飾用の印刷層を設け、裏面に粘着剤層を設けた粘着フィルムまたはシートの粘着剤層の面に透明剥離材を接着してなり、該粘着フィルムまたはシートに外周縁の内側の周囲に切断線を設けて形成した外周剥離領域と、携帯電話機の表面に設けられた各機能部分の位置に相当する各部分の周囲に切断線を設けて形成した機能部分表示領域とを有し、かつ該透明剥離材の一部に端縁と少なくとも2本の一方の端縁から他方の端縁にかけて設けた切断線とにより囲まれた位置決め用剥離領域を有することを特徴とする携帯電話機用装飾粘着シールである。

【0011】前記透明剥離材が透明または半透明の樹脂フィルムまたはシートからなるのが好ましい。前記位置決め用剥離領域が透明剥離材の端縁と2本の切断線により囲まれた帯状の領域からなるのが好ましい。前記位置決め用剥離領域が透明剥離材の中央部に設けられているのが好ましい。

【0012】また、本発明は、携帯電話機に装着する装飾用粘着シールであって、表面に装飾用の印刷層を設け、裏面に粘着剤層を設けた粘着フィルムまたはシートの粘着剤層の面に剥離材を接着してなり、該粘着フィルムまたはシートに携帯電話機の表面に設けられた各機能部分の位置に相当する各部分の周囲に切断線を設けて形成した機能部分表示領域を有し、かつ該剥離材の一部に端縁と少なくとも2本の一方の端縁から他方の端縁にかけて設けた切断線とにより囲まれた位置決め用剥離領域を有することを特徴とする携帯電話機用装飾粘着シールである。

【0013】上記の本発明の携帯電話機用装飾粘着シールにおいて、前記粘着フィルムまたはシートが抗菌性を有するのが好ましい。また、前記粘着フィルムまたはシートが蓄光性を有するのが好ましい。また、本発明は、上記の抗菌性を有する粘着フィルムまたはシートを設けたことを特徴とする携帯電話機である。

【0014】本発明の第二の発明は、(A)携帯電話機に装着する装飾用粘着シールであって、表面に装飾用の印刷層を設け、裏面に粘着剤層を設けた粘着フィルムまたはシートの粘着剤層の面に透明剥離材を接着してなり、該粘着フィルムまたはシートに外周縁の内側の周囲

に切断線を設けて形成した外周剥離領域と、携帯電話機の表面に設けられた各機能部分の位置に相当する各部分の周囲に切断線を設けて形成した機能部分表示領域とを有し、かつ該透明剥離材の一部に端縁と少なくとも2本の一方の端縁から他方の端縁にかけて設けた切断線とにより囲まれた位置決め用剥離領域を有する携帯電話機用装飾粘着シールを用意する工程、(B)該粘着フィルムまたはシートに設けられた外周剥離領域および機能部分表示領域を剥離する工程、(C)透明剥離材の位置決め用剥離領域を剥離して粘着フィルムまたはシートの粘着面を露出し、粘着シールと携帯電話機の位置合わせをした後に露出した粘着フィルムまたはシートの粘着面を携帯電話機に仮止めて位置決めを行なう工程、(D)該透明剥離材の位置決め用剥離領域以外の部分を剥離しながら、携帯電話機の表面に設けられた各機能部分を露出する様に粘着フィルムまたはシートの粘着剤層を接着する工程からなることを特徴とする携帯電話機用装飾粘着シールの貼り付け方法である。

【0015】また、本発明は、(a)携帯電話機に装着する装飾用粘着シールであって、表面に装飾用の印刷層を設け、裏面に粘着剤層を設けた粘着フィルムまたはシートの粘着剤層の面に剥離材を接着してなり、該粘着フィルムまたはシートに携帯電話機の表面に設けられた各機能部分の位置に相当する各部分の周囲に切断線を設けて形成した機能部分表示領域を有し、かつ該剥離材の一部に端縁と少なくとも2本の一方の端縁から他方の端縁にかけて設けた切断線とにより囲まれた位置決め用剥離領域を有する携帯電話機用装飾粘着シールを用意する工程、(b)該粘着フィルムまたはシートに設けられた機能部分表示領域を剥離する工程、(c)該剥離材の位置決め用剥離領域を剥離し、粘着シールと携帯電話機の位置合わせをした後に露出した粘着フィルムまたはシートの粘着面を携帯電話機に仮止めて位置決めを行なう工程、(d)該透明剥離材の位置決め用剥離領域以外の部分を剥離しながら、携帯電話機の表面に設けられた各機能部分を露出する様に粘着フィルムまたはシートの粘着剤層を接着する工程からなることを特徴とする携帯電話機用装飾粘着シールの貼り付け方法である。

【0016】

【発明の実施の形態】本発明の携帯電話機用装飾粘着シール（以下、装飾粘着シールと記す）は、表面に装飾用の印刷層を設け、裏面に粘着剤層を設けた粘着フィルムまたはシートの粘着剤層の面に透明剥離材を接着してなり、該粘着フィルムまたはシートに外周縁の内側の周囲に切断線を設けて形成した外周剥離領域と、携帯電話機の表面に設けられた各機能部分の位置に相当する各部分の周囲に切断線を設けて形成した機能部分表示領域とを有し、かつ該透明剥離材の一部に端縁と少なくとも2本の一方の端縁から他方の端縁にかけて設けた切断線とにより囲まれた位置決め用剥離領域を有することを特

徴とする。

【0017】図1は本発明の装飾粘着シールの一例を示す概略平面図、図2は図1のAA'線断面図を示す。同図1は、透明剥離材を用いた装飾粘着シールを示す。

【0018】同図1に示す様に、本発明の装飾粘着シール10は、フィルムまたはシート8の表面に文字、記号、色彩、図形または模様を印刷した印刷層7を設け、また裏面に粘着剤層2を設けて粘着フィルムまたはシート1を形成し、該粘着フィルムまたはシート1の粘着剤層2の面に透明剥離材33を接着してなる。また、粘着フィルムまたはシート1の外周縁15の内側の周囲に切断線12を設けて外周剥離領域14を形成し、また粘着フィルムまたはシート1の切断線12の内側には、携帯電話機の表面に設けられたディスプレイ表示部42、各操作ボタン43、受話口41、送話口44からなる各機能部分46の位置に相当する各部分16の周囲に切断線13を設けて機能部分表示領域17が形成されている。また、透明剥離材33の一部に、2本の一方の端縁9aから他方の端縁9bにかけて設けた切断線11a、11bと、該切断線11a、11b間の端縁19a、19bにより囲まれた位置決め用剥離領域4が設けられている。

【0019】前記位置決め用剥離領域4は、装飾粘着シールを貼り付ける際に、透明剥離材33から独立して剥離し、指定位置に位置合わせした後、露出した粘着フィルムまたはシートの粘着剤層の粘着面2aを携帯電話機に仮止めて位置決めを行なうために用いられる。

【0020】次に、前記構成より成る本発明の装飾粘着シールの貼り付け方法について説明する。図3～図6は本発明の装飾粘着シールの貼り付け方法の工程を示す工程図である。

【0021】まず、上記の図1、2に示す装飾粘着シールを用意する。次に、図3に示す様に、粘着フィルムまたはシート1の外周縁15に設けられた切断線12で囲まれた外周剥離領域14を剥離する。また、携帯電話機の各機能部分46を露出するために設けられた切断線13で囲まれた機能部分表示領域17を剥離する。この場合、外周剥離領域14と機能部分表示領域17は手で一つずつ剥離してもよいが、粘着性のあるメンディングテープ等を用いて複数個を同時に剥離してもよい。

【0022】次に、透明剥離材33の位置決め用剥離領域4を剥離し、露出した粘着フィルムまたはシート1の粘着剤層の粘着面2aを露出させる。次に、携帯電話機の表面に、透明剥離材33を透して、携帯電話機の各機能部分46の位置に、相当する機能部分表示領域17の穴が合う様に装飾粘着シールを移動して携帯電話機の指定位置に合わせ全体の位置合わせを行う。

【0023】前記全体の位置合わせを行った後、前記露出した粘着面2aを粘着フィルムまたはシート1の上より軽く押さ、粘着面2aを携帯電話機5に仮止めて指

定位置に位置決めする。

【0024】そして、図4に示すように、前記仮止め後に左右に分割された一方の側の透明剥離材33aを前記位置決め用剥離領域4側から徐々に剥がしつつ、携帯電話機の表面に設けられた各機能部分を露出する様に、指または押さえローラーで圧着して接着する。

【0025】その後、図5に示すように、他方の側の透明剥離材33bを前記と同様方法で徐々に剥がしつつ、携帯電話機の表面に設けられた各機能部分を露出する様に、接着する。最後に全体を手または押さえローラーで

10 圧着して、装飾粘着シールの貼り付け作業が完了する。
【0026】図6に装飾粘着シールを貼り付けた後の携帯電話機を示す。同図6に示す様に、装飾粘着シールは携帯電話機の表面に設けられた各機能部分を露出する様に貼り付けられている。

【0027】本発明において、位置決め用剥離領域4は仮止めできる大きさであればよく、また切断線11a、11bは、通常の方法で透明剥離材3をカッティングすることにより形成することができる。切断線は、少なくとも2本以上あればよく、切断線の数また引き方により位置決め用剥離領域の幅、形状は任意に形成することができる。図1に示す位置決め用剥離領域は、端縁と2本の切断線により囲まれた帯状の領域からなる例を示したが、例えば、4本の切断線を用いて、平行な2本の切断線とそれに直交した平行な2本の切断線と剥離材の端縁により囲まれた2つの位置決め用剥離領域からなるものでもよい。また、交差した2本の切断線と剥離材の端縁により囲まれた2つの領域からなるものでもよい。

【0028】また、位置決め用剥離領域は、透明剥離材の一部に形成されていればよく、その位置は特に制限はないが、特に中央部に設けるのが位置決めおよび透明剥離材を剥離する上で好ましい。

【0029】粘着フィルムまたはシート1に形成された外周剥離領域14は、切断線12により切断されているので、独立して剥離することができる。また、機能部分表示領域17は、装飾粘着シールを貼り付けた後に携帯電話機の表面の機能部分を露出するために開口される部分であり、携帯電話機の指定位置の合わせの基準となり、また切断線13により切断されているので、独立して剥離することができる。

【0030】図3に示す様に、外周剥離領域14および機能部分表示領域17を剥離すると、粘着フィルムまたはシート1の粘着剤層2の面に、該粘着フィルムまたはシート1よりも大きい透明剥離材33が形成された状態となる。

【0031】本発明においては、上記のように、剥離材を透明または半透明にすることにより、粘着フィルムまたはシートに形成された外周剥離領域を剥離した後に表れた粘着フィルムまたはシートの輪郭および機能部分表示領域を、携帯電話機の各機能部分の指定位置に透明剥

離材を透して容易に位置合わせすることができる。また、粘着フィルムまたはシートの外周剥離領域を剥離すると透明剥離材が粘着フィルムまたはシートよりも大きく形成された状態となるので、粘着フィルムまたはシートを指定位置に仮止めた後に左右に分割された透明剥離材を徐々に剥がす作業が容易になる。

【0032】次に、本発明の装飾粘着シールに用いられる透明剥離材、粘着フィルムまたはシートについて説明する。透明剥離材33は、剥離材を透して携帯電話機の表面を見ることができるものであればよく、例えば透明または半透明の樹脂フィルムまたはシートを用いることができる。その具体例としては、ポリ塩化ビニル、ポリエチレン、ポリプロピレン、PET、紙等の透明または半透明のフィルムまたはシートが挙げられる。なお、透明剥離材33は、出来るだけ透明度が高いものが好ましい。また、樹脂フィルムまたはシートの粘着剤層が形成されている面と反対側の面には、ブロッキングにより樹脂フィルムまたはシートが粘着するのを防止する加工を施したものが好ましい。ブロッキング防止加工としては、例えば噴射仕上げ（ブラスト加工）が挙げられるが、この加工を施しても透明度は十分に保持できる。

【0033】また、粘着フィルムまたはシートには、樹脂、紙等のフィルムまたはシートに粘着剤層を形成したものであればよく、通常の粘着シートに用いられているものが使用できる。例えば、塩化ビニル樹脂フィルム、ポリエチレン、ポリプロピレン、PET等の樹脂フィルム、ポリ塩化ビニル、ポリプロピレン、ポリエステル等のフィルムとアルミニウム等の金属箔（フィルム）との積層フィルムにホログラム加工を施したものが挙げられる。

【0034】粘着フィルムまたはシートには、表面に文字、記号、色彩、図形または模様を印刷した印刷層が設けられているが、該印刷層は通常の印刷の他に、ホログラム、カラーコピー、インクジェット印刷、染色、ステンシル等の方法で形成したものでもよい。また、粘着フィルムまたはシートには、乳白色、透明または半透明、ホログラム等の色調を有するものを用いることができる。

【0035】本発明の装飾粘着シールは、特に粘着フィルムまたはシートが薄く、静電気が起こり易い装飾粘着シールの指定位置への貼り付けに適し、例えば粘着フィルムまたはシートの厚さが100μm以下、特に20～100μmの場合に好適である。

【0036】また、粘着フィルムまたはシートには、抗菌性を有するものを用いることができる。抗菌性の粘着フィルムまたはシートは、粘着フィルムまたはシートの表面に印刷を施す際に、複数の印刷工程の最後の工程で抗菌剤を印刷して塗布することにより形成することができる。抗菌剤としては、人体に害がなく抗菌作用を有するものであればよい。

【0037】携帯電話機は、手で持って口や耳のすぐ側で使用するために、粘着フィルムまたはシートに抗菌性を持たせることにより、携帯電話機を抗菌性とすることができ、人体に有益である。

【0038】また、粘着フィルムまたはシートには、蓄光性を有するものを用いることができる。蓄光性の粘着フィルムまたはシートは、粘着フィルムまたはシートの表面に印刷を施す際に、複数の印刷工程の最後の工程で蓄光性物質を印刷することにより形成することができる。蓄光性物質としては、例えば、アルミン酸ストロンチウム、根本特殊化学株式会社製のN夜光等を用いることができる。

【0039】蓄光性の粘着フィルムまたはシートを使用して携帯電話機に蓄光性を持たせることにより、夜間や停電時、災害時の暗い場所において、携帯電話機の所在を容易に確認することができ、電話を掛けることができる利点がある。

【0040】また、図7は、本発明の装飾粘着シールの他の例を示す概略平面図、図8は図7のBB'線断面図を示す。同図7は、剥離材が不透明でもよい装飾粘着シールを示す。

【0041】同図7に示す様に、本発明の装飾粘着シール10は、フィルムまたはシート8の表面に文字、記号、色彩、図形または模様を印刷した印刷層7を設け、また裏面に粘着剤層2を設けて粘着フィルムまたはシート1を形成し、該粘着フィルムまたはシート1の粘着剤層2の面に剥離材3を接着してなる。また、粘着フィルムまたはシート1には、携帯電話機の表面に設けられたディスプレイ表示部42、各操作ボタン43、受話口41、送話口44からなる各機能部分46の位置に相当する各部分16の周囲に切断線13を設けて機能部分表示領域17が形成されている。また、剥離材3の一部に、2本の一方の端縁9aから他方の端縁9bにかけて設けた切断線11a、11bと、該切断線11a、11b間の端縁19a、19bにより囲まれた位置決め用剥離領域4が設けられている。

【0042】剥離材は、不透、半不透または不透明なものでもよく、特に制限はなく通常のものを用いることができ、例えば剥離紙や樹脂製の剥離シート等を用いることができる。

【0043】上記の装飾粘着シールを携帯電話機に貼り付ける方法は、粘着フィルムまたはシート1に設けられた機能部分表示領域17を剥離し、剥離材3の位置決め用剥離領域4を剥離した後、携帯電話機の指定位置に剥離材を位置合わせをし、その露出した粘着フィルムまたはシートの粘着面2aを携帯電話機に仮止めして位置決めを行なう。次に、剥離材3の位置決め用剥離領域以外の部分を剥離しながら、図3～6に示す方法と同様の方法により、携帯電話機に粘着フィルムまたはシートの粘着剤層を接着し、携帯電話機の表面に設けられた各機能

部分を露出することにより装飾粘着シールを貼り付けることができる。

【0044】本発明の装飾粘着シールは、上記の様に、不慣れな一般人でも、簡単、且つ容易に、また正確に携帯電話機の表面の指定位置に貼り付けることができ、熟練している人でも短時間で指定位置に貼り付けることができる。

【0045】

【実施例】以下に実施例を挙げて本発明を具体的に説明する。

【0046】実施例1

表面に模様を印刷した厚さ50 μ mのアルミ箔と塩化ビニル樹脂フィルムからなる積層フィルムの裏面に粘着剤を塗布し、粘着剤の面に透明剥離材として厚さ50～100 μ mの透明なポリエチレン樹脂剥離シート（透明剥離シート）を接着した装飾粘着シールを、透明剥離シート側から縦140mm、横60mmの長方形の形状にカッティングすると共に、透明剥離シートの長方形の長辺の中央部をハーフカッティング（透明剥離シートのみ切断して積層フィルムは切断しない）して2本の切断線を平行に一方の端縁から他方の端縁にかけて設けて幅約7mmの位置決め用剥離領域を形成した。

【0047】次に、印刷積層フィルム側から、印刷積層フィルムの外周縁の内側の周囲と、携帯電話機の表面に設けられたディスプレイ表示部、各操作ボタン、受話口、送話口からなる各機能部分の位置に相当する各部分の周囲をハーフカッティングして、外周剥離領域と機能部分表示領域を形成し、図1に示す様な装飾粘着シールを作成した。

【0048】次いで、印刷積層フィルムの外周剥離領域、機能部分表示領域および透明剥離シートの位置決め用剥離領域を剥離し、粘着剤層の粘着面を露出させた後、透明剥離シートを透して装飾粘着シールを携帯電話機の各機能部分の指定位置に位置合わせし、露出した粘着面を印刷積層フィルムの上より軽く押さえることによって、仮止めした。仮止め後に左右に分割された一方側の透明剥離シートを前記位置決め用剥離領域側から徐々に剥がしつつ、指で圧着して接着した。その後、他方の側の透明剥離シートを同様の方法で徐々に剥がしつつ接着し、最後に全体を手で圧着して、装飾粘着シールを貼り付けた。

【0049】作業は簡単に完了し、また装飾粘着シールは携帯電話機の指定位置に正確に接着した。

【0050】実施例2

実施例1の表面に模様を印刷した厚さ50 μ mのアルミ箔と塩化ビニル樹脂フィルムからなる積層フィルムを作成する工程において、最後の印刷工程で抗菌剤を含有するインクの印刷を行ない、その他は実施例1と同様の方法で装飾粘着シールを作成した。

【0051】該抗菌性装飾粘着シールを実施例1と同様

に携帯電話機の指定位置に貼り付けて抗菌性携帯電話機を得た。作業は簡単に完了し、また装飾粘着シールは携帯電話機の指定位置に正確に接着することができた。

【0052】実施例3

実施例1の表面に模様を印刷した厚さ50 μ mのアルミ箔と塩化ビニル樹脂フィルムからなる積層フィルムを作成する工程において、最後の印刷工程で蓄光性物質としてアルミン酸ストロンチウムを含有するインクの印刷を行ない、その他は実施例1と同様の方法で装飾粘着シールを作成した。

【0053】該蓄光性装飾粘着シールを実施例1と同様に携帯電話機の指定位置に貼り付け蓄光性携帯電話機を得た。作業は簡単に完了し、また装飾粘着シールは携帯電話機の指定位置に正確に接着することができた。

【0054】実施例4

表面に模様をホログラム印刷した厚さ50 μ mのアルミ箔と塩化ビニル樹脂フィルムからなる積層フィルムの裏面に粘着剤を塗布し、粘着剤の面に剥離紙を接着した装飾粘着シールを、剥離紙側から携帯電話機の表面の大きさに合わせて縦約130mm、横約40mmの長方形の形状にカッティングすると共に、剥離紙の長方形の長辺の中央部をハーフカッティング（剥離紙のみ切断して積層フィルムは切断しない）して2本の切断線を平行に一方の端縁から他方の端縁にかけて設けて幅約7mmの位置決め用剥離領域を形成した。

【0055】次に、印刷積層フィルム側から、携帯電話機の表面に設けられたディスプレイ表示部、各操作ボタン、受話口、送話口からなる各機能部分の位置に相当する各部分の周囲にハーフカッティングして機能部分表示領域を形成し、図7に示す様な装飾粘着シールを作成した。

【0056】次いで、印刷積層フィルムの機能部分表示領域および剥離紙の位置決め用剥離領域を剥離し、粘着剤層の粘着面を露出させた後、剥離紙の周辺を携帯電話機の表面の指定位置に位置合わせし、露出した粘着面を印刷積層フィルムの上より軽く押さえることによって、仮止めた。仮止め後に左右に分割された一方側の剥離紙を前記位置決め用剥離領域側から徐々に剥がしつつ、指で圧着して接着した。その後、他方の側の剥離紙を同様の方法で徐々に剥がしつつ接着し、最後に全体を手で圧着して、装飾粘着シールを貼り付けた。

【0057】作業は簡単に完了し、また装飾粘着シールは携帯電話機の指定位置に正確に接着した。

【0058】

【発明の効果】以上説明した様に、本発明の装飾粘着シールは、携帯電話機の指定位置に合わせして仮止め接着した後、本接着することにより、携帯電話機の指定位置に正しく容易に貼り付けることができる。また、不慣れな一般人でもどのような携帯電話機へでも手軽に、且つ正確に指定位置に貼り付けることができる。また、本発

明の装飾粘着シールは製造も極めて簡単にでき、且つコストも安いという効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の装飾粘着シールの一例を示す概略平面図である。

【図2】図1のAA'線断面図を示す。

【図3】本発明の装飾粘着シールの貼り付け方法の工程の一部を示す図である。

【図4】本発明の装飾粘着シールの貼り付け方法の工程の一部を示す図である。

【図5】本発明の装飾粘着シールの貼り付け方法の工程の一部を示す図である。

【図6】本発明の装飾粘着シールの貼り付け方法の工程の一部を示す図である。

【図7】本発明の装飾粘着シールの他の例を示す概略平面図である。

【図8】図7のBB'線断面図を示す。

【図9】携帯電話機を示す概略図である。

【図10】従来の装飾粘着シールを示す概略平面図である。

【図11】図10のCC'線断面図を示す。

【符号の説明】

1 粘着フィルムまたはシート

2 粘着剤層

2a 粘着面

3 剥離材

4 位置決め用剥離領域

5 携帯電話機

7 印刷層

8 フィルムまたはシート

9、9a、9b 端縁

10 装飾粘着シール

11a、11b 切断線

12 切断線

13 切断線

14 外周剥離領域

15 外周縁

16 部分

17 機能部分表示領域

19a、19b 端縁

20 装飾粘着シール

21 フィルムまたはシート

22 粘着剤層

23 剥離紙

24 印刷層

25 粘着フィルムまたはシート

33、33a、33b 透明剥離材

40 携帯電話機

41 受話口

42 ディスプレイ表示部

13

14

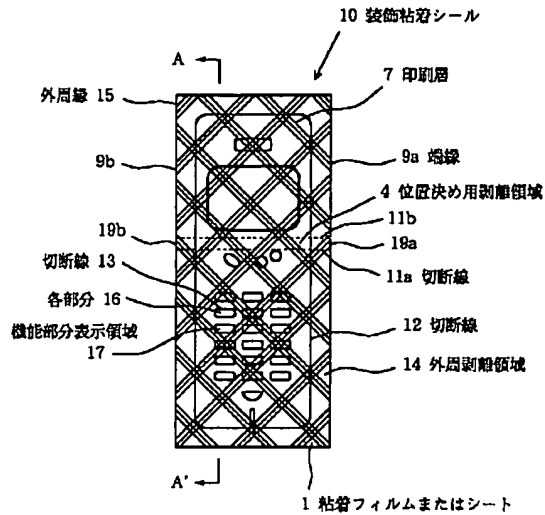
43 操作ボタン

* 45 アンテナ

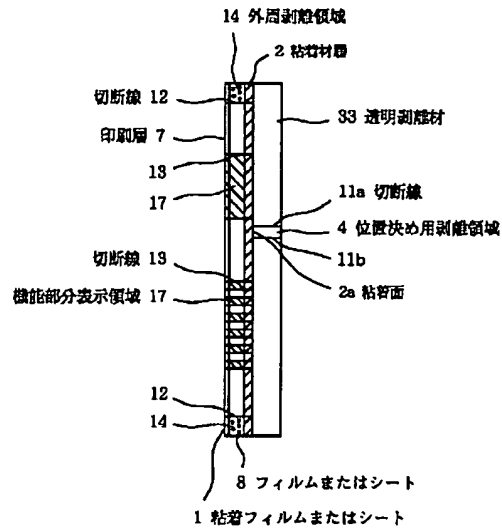
44 送話口

* 46 機能部分

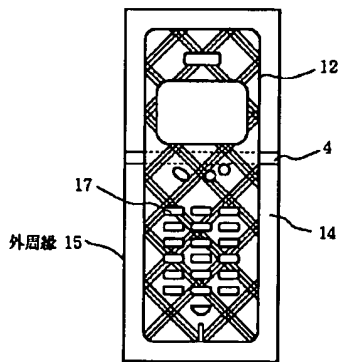
【図1】



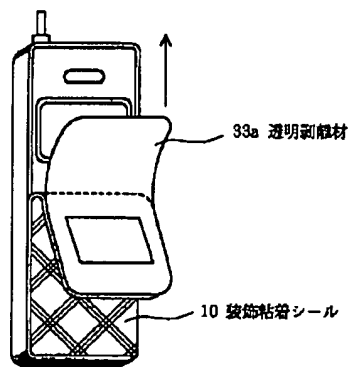
【図2】



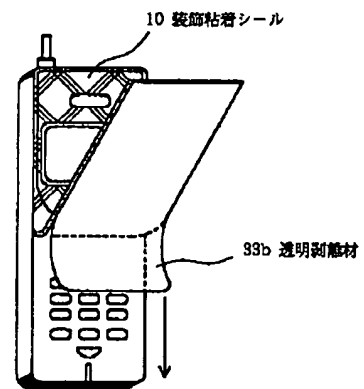
【図3】



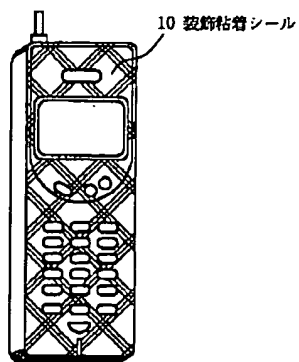
【図4】



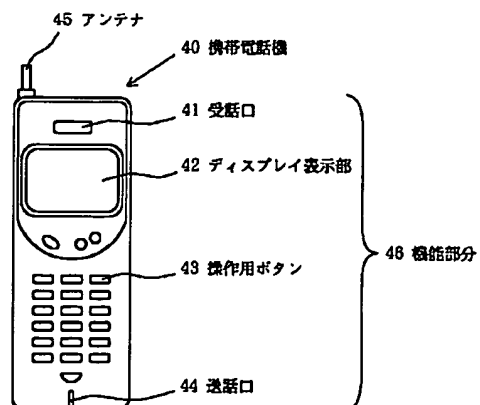
【図5】



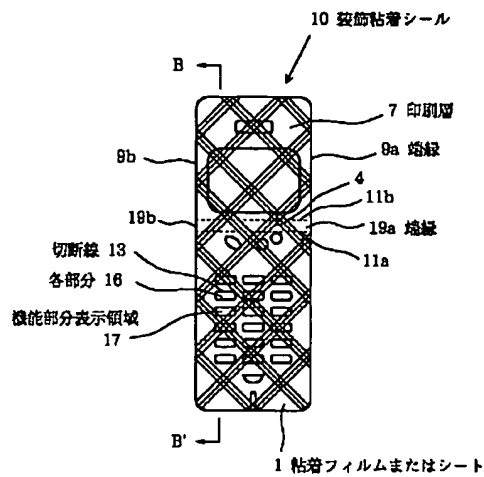
【図6】



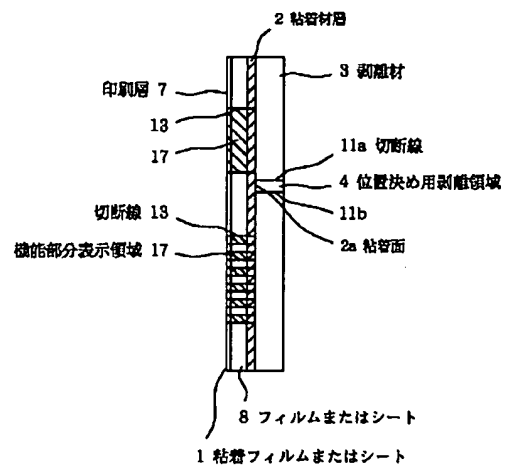
【図9】



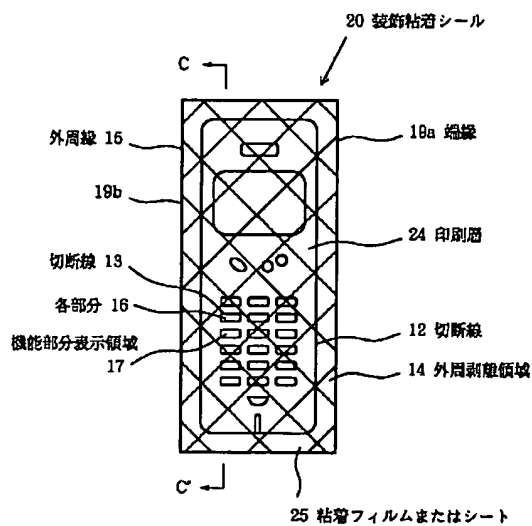
【図7】



【図8】



【図10】



【図11】

